

Zscaler Risk360™：セキュリティ リスクを軽減し、ビジネスの成長を拡大

サイバー リスクを定量化して視覚化する総合的なフレームワークでセキュリティ リーダーをサポート。

ビジネス上の課題

脅威アクターは常に攻撃対象領域を悪用し、環境内を移動してデータを盗むための新しい手法を模索しています。これに対抗するために、セキュリティ リーダーはリスクを正確に評価して定量化し、軽減するための措置を講じる必要があります。

セキュリティ インシデントの頻度と深刻度が高まるにつれ、サイバーセキュリティ リスクの定量化 (CRQ) は取締役会レベルの優先事項となっています。残念ながら、スタンドアロンのリスク ツールと手動のプロセスではサイバー リスクの全体像を把握できないため、セキュリティ リーダーは組織のセキュリティ態勢を効果的に理解して管理することはほぼ不可能です。

ソリューション：サイバー リスクを定量化および軽減する強力なフレームワーク「Zscaler Risk360」

Zscaler Risk360 は、サイバー リスクを強力に定量化する総合的かつ実用的なリスク フレームワークです。Risk360 は、リスクの直感的な視覚化、きめ細かなリスク要因、財務上のリスクの詳細、取締役会向けのレポート、リスク軽減のためにすぐに実践できる詳細で実用的なセキュリティ リスクのインサイトを提供します。外部ソースと Zscaler 環境から実際のデータを取り込み、リスク状況に関する詳細なプロファイルを生成します。

Risk360 のモデルでは、攻撃の 4 つの段階にわたって、データに基づく 100 を超える要素を活用します。

Risk360 の仕組み

Risk360 では、お客様のサイバーセキュリティ環境内に存在する 100 を超える要素を活用して、財務損失の見積もり、サイバー リスクを高める主要要因、推奨される調査ワークフロー、リスク傾向、同業他社との

比較情報を確認できるほか、具体的な行動に生かせる CISO 向けの概要レポートを作成できます。Risk360 のモデルは、攻撃の 4 つの段階をカバーしています。すなわち、攻撃対象領域の露出、侵害、水平移動、情報漏洩です。資産、アプリケーション、従業員、サードパーティーなど、環境内のあらゆるエンティティーが対象になります。

Risk360 の主な機能

標準化された総合リスクスコア：Zscaler 環境と自社環境内のサードパーティー製セキュリティ ツールから、組織の全体的なセキュリティ リスクを反映したリスクスコアを算出します。

財務的な影響の見積もり：モンテカルロ法の解析結果範囲を含む、サイバー リスクが招き得る財務面への影響を試算します。

リスク傾向の経時的な測定：組織のリスクへの対応状況や、同業他社と比較したサイバー リスクの傾向を確認できます。

リスクスコアは攻撃の4段階に対応する形で分類されます。

- **攻撃対象領域の露出状況**：攻撃対象領域の露出状況を追跡し、悪用され得る脆弱性、深刻性レベル、脅威にさらされ得る外部向けのサーバーや資産を確認できます。
- **侵入のリスク**：悪意のあるファイル、感染または侵害が発生した最初のポイント、感染の兆候を示すユーザーなどに関する情報を活用して、侵入のリスクを把握できます。
- **ラテラルムーブメントの可能性**：企業全体のセグメンテーション制御の成熟度を評価できます。
- **情報漏洩のリスク**：ユーザー、デバイス、アプリケーションからの情報流出のリスクを確認できます。

リスクの分類：リスクの要因をユーザー、サードパーティー、アプリケーション、資産といったエンティティーに分類して可視化できます。

実用的な推奨事項で、攻撃と侵入のリスクを迅速に軽減します。

取締役会向け概要レポート、リスクマッピング、ガイダンス：取締役会向けのサイバーリスクレポート、AIを活用したサイバーセキュリティ成熟度評価、MITRE ATT&CKやNIST CSFなどのセキュリティリスクフレームワークへのマッピングをエクスポートする「取締役会向けスライド」機能を備えています。また、SEC Regulation S-K Item 106への準拠をサポートします。

主なメリット

- ❖ **リスクスコアリング**：Risk360は、組織全体のリスクスコアを継続的に監視して動的に更新します。このスコアはサイバー攻撃の4つの主要な段階に分類され、評価されます。
- ❖ **きめ細かなリスク要因**：IT環境全体のリスク要因に基づいて、正確なリスク評価を行います。Risk360は組織独自のリスク要因だけでなく、100以上の事前定義されたリスク要因を継続的に監視して正規化し、リスク評価プロセスに組み込みます。
- ❖ **総合的な可視性**：Risk360では、環境全体のサイバーセキュリティリスクが可視化されるため、リスクプロファイルを深く理解して調査し、それらのリスクを軽減するための措置を迅速に講じることができます。
- ❖ **実用的なインサイト**：リスクに寄与する特定の要因を明らかにし、調査からアクションまでの時間を短縮することで、ギャップを迅速に軽減しながらポリシーを調整できます。

Risk360の詳細については、
ZscalerのWebページ >
をご覧ください。